

企業立地ガイド

のびゆく苫小牧!選ばれるまち苫小牧へ!

苫小牧市長 金澤 俊

苫小牧市は、北海道の南西部、札幌から南に約60キロに位置する、秀峰樽前山のふもと、太平洋を臨む、人口約16.5万人の北海道4番目の都市です。

また、北日本最大の国際拠点港湾「苫小牧港」、北海道の空の玄関口である「新千歳空港」を擁するなど、道外、海外との結節点として重要な役割を担っております。

苫小牧港は2001年から内貿取扱貨物量全国1位を保持しており、また北海道貨物の半分を取り扱うなど北海道経済に欠かせない存在となっております。

さらに、当市は我が国最大の産業用地を有し、平坦で広大な土地、冷涼な気候、豊富な再生可能エネルギーのポテンシャルや陸海空の優れた交通アクセスなどの優位性を誇っております。

2021年8月には「ゼロカーボンシティ」への挑戦を宣言し、2050年カーボンニュートラル達成に

向け、先進的CCS事業や次世代エネルギー供給拠点の形成、カーボンリサイクルの推進などに力を入れており、ゼロカーボンシティの実現と産業振興の両立を目指しております。

産業面では製紙、自動車、エネルギーに加え、昨今では食、医療など多種多様な業種業態の集積が進んでおります。加えて近年ではRapidus株式会社の進出を契機とした半導体関連企業の立地、ソフトバンク株式会社の大規模データセンターの進出など、次世代産業の動きが加速しております。目まぐるしい経済の動きの中において、本市が有する優位性やポテンシャルは今後のさらなる発展に寄与するものと捉えており、“のびゆくまち”へ大きく期待するところです。

今後も、企業のニーズや声を大切にし、企業に寄り添いながら、より一層企業に“選ばれるまち”となり、北海道の産業拠点都市として、我が国の経済発展に貢献してまいります。



のびゆく苫小牧!
選ばれるまち苫小牧へ!



苫小牧地区企業誘致連絡協議会



苫小牧市



苫小牧港
管理組合



苫小牧
商工会議所



苫小牧港開発
株式会社



株式会社
苫東



公益財団法人
道央産業振興財団

陸海空の好アクセスと事業活動に最適な環境



CONTENTS

01	立地企業紹介	
	立地企業紹介/ソフトバンク株式会社	P.03
	立地企業紹介	P.05
	産業別立地企業紹介	P.07
	北海道の未来	P.09
	脱炭素の推進	P.11
02	企業立地環境	
	海・港	P.13
	空・陸	P.15
	産業インフラ	P.17
	住環境	P.19
	リスクマネジメント・人材育成	P.21
03	企業立地サポート	
	支援・助成・優遇措置	P.23
04	工業団地紹介	
	工業団地一覧	P.27
	勇払団地	P.29
	食品・飼料団地	P.30
	入船団地	P.31
	一本松団地	P.32
	明野北工業団地	P.33
	ウトナイ商工業団地	P.34
	臨空地域	P.35
	臨海地域	P.36
05	苫小牧市の魅力	
	苫小牧市と周辺の魅力	P.37

次世代社会インフラ構想の要となる 大規模な計算基盤を備えたデータセンター 「Brain DataCenter」の構築



データセンター完成イメージ図 提供:ソフトバンク(株)



ソフトバンク株式会社
テクノロジーユニット統括
次世代社会インフラ事業推進室 室長

浅沼 邦光 氏



AIに特化したデータセンターの建設で 苫小牧市が選ばれた理由

電力を大量に消費する生成AIの需要がますます高くなる状況を鑑み、AIに特化したデータセンターの建設を進めています。北海道内で候補地を探し、積雪が比較的少なく、空港にも近く、またRapidusを含めた情報産業が集積する千歳エリアに隣接する苫小牧市を選びました。日本と北米や欧州をつなぐ光海底ケーブルの敷設計画でも、海に面する苫小牧市はケーブル陸揚げ局の第一候補であり、国際的なデータ流通のハブとして成長が見込まれる点も魅力的です。

北海道苫小牧AIデータセンターの特徴 (Brain DataCenter)

- 1 現在のデジタルインフラの集積地である東京圏・大阪圏を補完・代替する拠点として、全国数か所に分散配置する大規模なデータセンターのひとつ
- 2 再生可能エネルギーを活用する環境へ配慮したデータセンターとして運用
- 3 高いデータ処理能力を有する最先端の大規模計算基盤を備えており、AI開発およびAI関連事業へ活用可能

ソフトバンクの掲げるビジョン

ソフトバンクは持続可能な社会の実現と企業価値の向上の両立に向け、2023年5月に「デジタル化社会の発展に不可欠な次世代社会インフラを提供する企業へ」という長期ビジョンを掲げている。これまで培ってきた通信やデータセンターに係る専門知識などを発展させることで次世代社会インフラを構築し、企業価値の向上に繋げていく。

再生可能エネルギーの最大限活用で 北海道のエコシステムにも寄与

データセンターの屋上に太陽光パネルを設置するなど、再生可能エネルギーを活用して運用できることが特徴です。苫小牧市をはじめ、再エネのポテンシャルが非常に高い北海道は、ソフトバンクが掲げる中長期的な脱炭素経営に適した場所です。さらに管理棟の建物を木質化するなど、カーボンニュートラルにも配慮した設計となっています。苫小牧市に立地する以上、北海道のエコシステムにしっかりと貢献できるようなサービスを地域の皆さんと一緒に作っていきたいという構想を持っています。

生成AIが生み出す理想の未来を 苫小牧市と一緒に実現していきたい

立地に関しては、苫小牧市の担当部署が柔軟に対応してくださったおかげで物事が非常にスムーズに進みました。データセンターの建設に際しても、北海道と連携を取りながら各方面の調整にもお力添えをいただきました。苫小牧市の皆様には本当に感謝しております。

自動車の運転など多様なモノやコトを自動化して、多くの人々がサービスを共有・享受できるような、誰もが思い描くDX(デジタルトランスフォーメーション)のゴールを実現する第一歩がこの「北海道苫小牧AIデータセンター」です。



我々がこのデータセンターを運営していく上で、市民や道民の皆様にご喜ばれるサービスを提供していく必要があります。苫小牧市との二人三脚で、周辺の企業様のご協力を仰ぎながら大きな流れを作ってまいります。



データセンターの拠点を苫小牧市に

大量の電力を必要とするデータセンターにとって、冷涼な気候を有し、豊富な再生可能エネルギーを活用できる苫小牧市はまさに好適地でした。その他にも東京圏や大阪圏から十分な距離があるため同時に災害の影響を受けにくく、レジリエンスの観点でも最適なエリアです。国際空港である新千歳空港に近く、国際海底ケーブルの陸揚げ候補地になっていることもあり、ビジネスやデータ流通の国際的な拠点としてもポテンシャルが高く、将来的には現在デジタルインフ

ラが集中する東阪を補完・代替するエリアへ成長できると確信しています。事業面では、苫東エリアは国内でも有数の工業団地を有するエリアであり、自治体や拠点を構える企業の皆様とは積極的に連携していきたいと考えています。この連携により、ソフトバンクは新たなビジネスチャンスを生み出し、北海道発・苫小牧発のAIサービスの創出や地域へのAI実装を推進するとともに、地域の魅力向上や成長に取り組んでいきます。

JUNICHI
MIYAKAWA

ソフトバンク株式会社
代表取締役 社長執行役員 兼 CEO

宮川 潤一 氏

石油製品の安定供給に努めつつ 他企業との協働でGXに取り組む

出光興産株式会社

出光興産株式会社北海道製油所は、北海道で唯一の製油所です。1973年の操業以来、北日本のエネルギーニーズに応える一方、自然環境との調和を図るとともに、「CNX(カーボンニュートラル・トランスフォーメーション)センター化構想」を掲げてGX(グリーン・トランスフォーメーション)に向けた取り組みを加速させています。



執行役員
北海道製油所長
原 英之 氏

北海道で稼働する唯一の製油所として 工場の緑地化と生物多様性にも配慮

北海道製油所は、2023年に操業50周年という節目の年を迎えました。輸入した原油を精製する製油所は、今や北海道でここだけになりましたが、北海道全域へ石油製品を供給する一大製造拠点としての役割を担い続けています。出光興産では、地域とともに共存し、そこに住む皆様に親しまれる工場でありたいとの思いから工場内に豊かな緑地を設け、景観や自然保護に努めています。北海道製油所も操業当初から「北の大地の公園工場」を目指し、潮風や火山灰などの環境下でさまざまな緑化活動に取り組んできました。

構内には八重桜の並木があり、見頃となる5月下旬に一般公開して市民の皆様にお楽しみいただいています。このほか、構内緑地の動植物をテーマにした小学生向けの自然体験イベント「生きもの調査隊」を毎年実施しています。また、苫小牧自生種のアサギカズラ資源の保護・保存・育成などを目的とする「アサギカズラバンク」にも参加しています。自然と共生する様々な活動を続けてきた結果、公益財団法人都市緑化機構の社会・環境貢献緑地評価システム「SEGES」において最上位ステージの昇格認定を受けたほか、同機構が主催する「第10回 みどりの社会貢献賞」も受賞しました。



CO₂とグリーン水素をキーワードに 協働で3つのプロジェクトを推進

北海道製油所では、GXに向けた取り組みも推進しています。一つはパートナー企業との協働で、北海道の豊富な再生可能エネルギーを利用して水を電気分解し、グリーン水素を製造するプロジェクトです。グリーン水素はそのままエネルギーとして使われるほか、グリーン水素とCO₂を原料として合成燃料(e-fuel)の製造にも活用されます。加えて、石油資源開発様、北海道電力様とコンソーシアムを組み、工場から排出されるCO₂を分離回収して、それを地下に貯留するというプロジェクトも進めています。いずれのプロジェクトも2030年の事業開始を目指して準備を進めているところです。



多彩な企業が集積する苫小牧から 新たな未来の可能性が生まれる

このようなプロジェクトをスムーズに進められるのは、道内でも屈指の産業都市・苫小牧だからこそ。市の主導のもと、多彩な企業がそれぞれの得意分野を活かして協働することで、未来につながる可能性が生まれています。これも苫小牧に立地する大きなメリットなので、新たな企業様がこの輪に加わってくださると嬉しいです。

今後、従来の化石燃料由来の石油製品の需要が減少していくのは間違いありませんが、ここ北海道では冬場の暖房用の灯油の需要が底堅く、また広大な寒冷地ということで電気自動車へのシフトにも時間がかかると考えられます。環境負荷を抑えつつ石油製品の安定供給を図りながら、グリーン水素や合成燃料を普及させることで地域に貢献していきたいと考えています。

日本を代表する化学メーカーによる 医療機器のスマートファクトリー

株式会社カネカ 苫東工場

総合化学メーカーの株式会社カネカは、苫東エリアに医療機器の工場を新設しました。高度に自動化された生産性の高いスマート工場で、世界的に急拡大する需要に対応した事業の拡大を図っています。

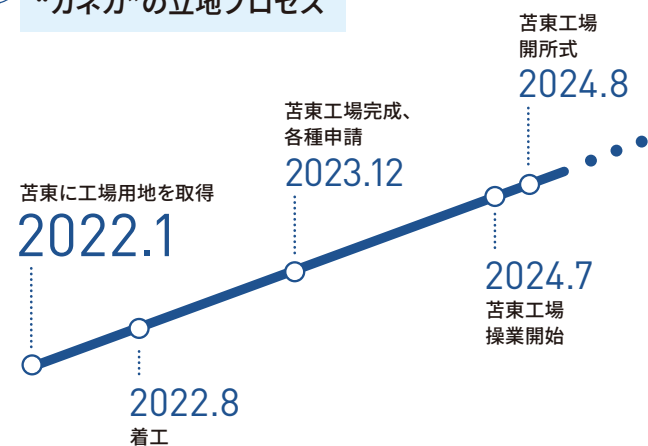


工場長
菊川 幸 氏

苫小牧市での工場建設の決め手は、将来的に工場を拡張できる広大な用地と、陸・海・空のアクセスの良好さです。さらに、行政の強力なバックアップと的確なサポートのおかげで、用地の確保から工場稼働まで計画通りに進行できました。ロボット技術によってラインを完全自動化し、今後は太陽電池を用いた「ゼロエネルギーファクトリー」として北海道からサステナブルなモノづくりを推進していきます。ここで生産している吸着型血液浄化器和吸着型血漿浄化器は、海外への輸出も視野に入れたもの。苫東工場は「カネカは世界を健康にする」というビジョンを実現するための新たな製造拠点です。



Siting Process “カネカ”の立地プロセス



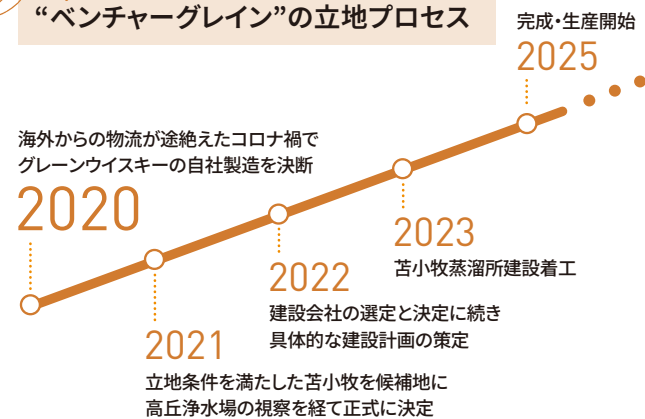
世界が認めたウイスキーメーカーが 苫小牧に蒸留所を新設

ベンチャーグレイン株式会社

数多の賞に輝く銘柄「イチローズモルト」で、世界中にファンを持つベンチャーウイスキー。その子会社のベンチャーグレインが、苫東エリアにグリーンウイスキー蒸留所を建設。



Siting Process “ベンチャーグレイン”の立地プロセス



代表取締役社長
肥土 伊知郎 氏



港や空港に近い、拡張できる広い土地がある、将来的に地元の原料が使える、という条件をすべて備えた場所は、日本中で苫小牧しかありませんでした。中でも最大の決め手になったのは水。支笏湖をはじめ自然に恵まれた苫小牧は上質な水が豊富で、弊社の主力商品であるブレンデッドウイスキーの味をさらに底上げしてくれるだのようなグリーンウイスキーが造れると確信しました。苫小牧は冷涼ではありますが、年間の気温差もそれほどあり気候の面でも好適地です。この地を選んだことは正解だと思っていますが、実際にウイスキーができた時にそれを実感することでしょう。

立地環境に優れた苫小牧 市には多種・多様な産業が集積しています



北海道の次世代産業における苫小牧市の役割

北海道バレー構想(案)とは

北海道の苫小牧市から石狩市を結ぶ一帯をDX・GXの拠点と位置付け、Rapidus株式会社が建設中の新工場を核に持続的に発展する地域創出を描いた構想(案)。日欧米の産学官連携による先端半導体人材の相互交流及び人材育成を図り、次世代製品の開発基地として、真に世界に開かれた持続的に発展するまちづくりを推進する。

千歳市

半導体産業の展開

新しいものづくりを生み出すものづくりの現場

IIM(イーム)

Innovative Integration for Manufacturing

Rapidus



グリーン・イノベーションへ
半導体だけでなく工場もグリーン化

- 再生可能エネルギーによるゼロカーボン化
- 完全自動操業・無灯化
- 究極のリサイクル・廃棄物削減

Brain Data Center

次世代社会インフラ構想の要



苫小牧市

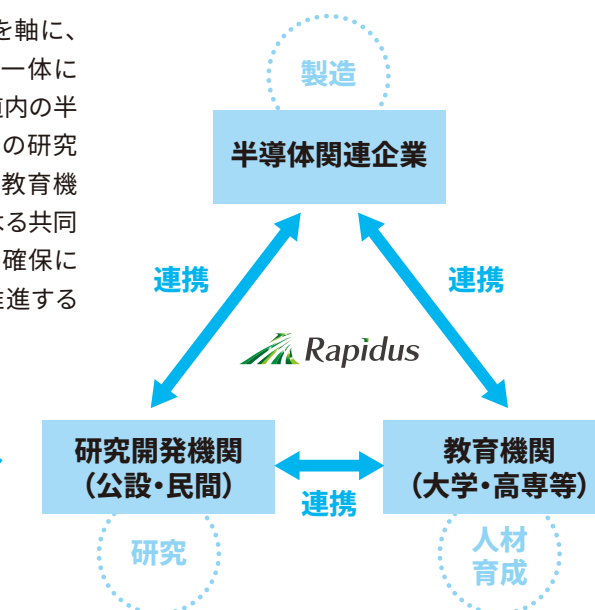
国際海底ケーブルとの接続、
大型データセンターの展開



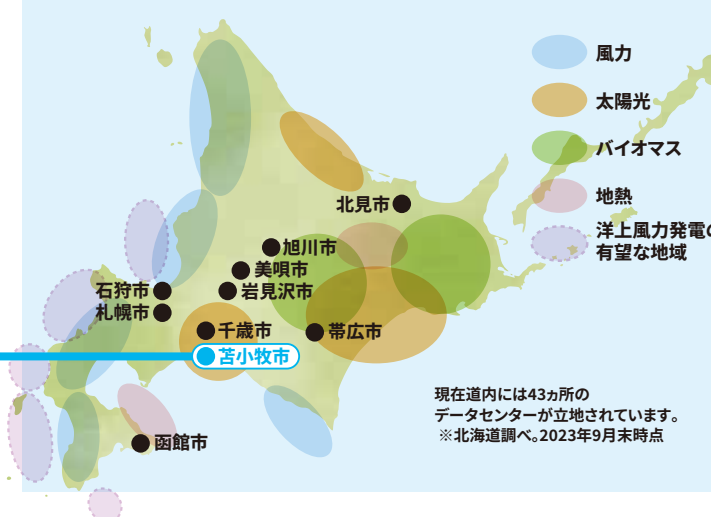
半導体エコシステムの構築

次世代半導体の製造拠点を軸に、製造・研究・人材育成等が一体になった複合拠点をめざし、道内の半導体関連企業と公設・民間の研究開発機関、大学や高専等の教育機関が一体となり、産学官による共同開発や半導体人材の育成・確保に係る取組などを連携して推進する機能を充実させていきます。

複合拠点の概念



北海道の再生可能エネルギーのポテンシャルを生かし デジタルインフラの集積地を目指す



風力発電、中小水力発電、太陽光発電などの再生可能エネルギーにおける北海道のポテンシャルは全国随一。国は、2040年までに最大4,500万千瓦ワットの洋上風力発電の導入を目指しており、そのうち約3分の1を北海道が担うことが想定されています。こうした中、ソフトバンク株式会社は苫小牧市へ次世代社会インフラ構想の要となる最先端のAI基盤を備えたデータセンター「Brain Data Center(ブレインデータセンター)」の建設を進めています。このデータセンターは再生可能エネルギーを活用する環境へ配慮したデータセンターとして運用され、将来的な受電容量は300メガワット強を見込んでいます。

産業の未来をつくる ゼロカーボン産業都市 苫小牧

半導体、AI、水素、CCS。次世代を担う産業インフラが、苫小牧という一つの都市に集まりはじまりました。港があり、広大な土地があり、再生可能エネルギーがある。そして今、世界を見据えたプロジェクトが動き出しています。苫小牧は、日本のゼロカーボン転換を牽引する「実証の地」へと変わりつつあります。

01 次世代半導体の製造拠点「IIM」の構築 (Rapidus)

隣接する千歳市で最先端半導体の量産拠点「IIM」を建設中。量産化の稼働に向け、道央圏を核とした次世代産業エコシステムの形成と基盤整備が急ピッチで進められています。

<https://www.rapidus.inc/>



TOMAK OMAI

04 先進的CCS事業 (石油資源開発など)

2030年度のCO2貯留開始に向け詳細設計や試掘を実施中。年間150～200万トンの貯留を目標に、産業の脱炭素化と地域経済を両立する「切り札」として体制整備が進められています。

<https://www.japex.co.jp/business/cn/domestic/>



05 グリーン水素サプライチェーンの構築 (出光興産など)

国内最大級の水素供給網を構築。2030年頃の稼働を目指す水電解プラントや、地域の工場群へ水素を届けるパイプライン網整備に向けた詳細検討が進められています。

https://www.hepco.co.jp/info/2023/1252342_1972.html



02 北海道苫小牧AIデータセンター (ソフトバンク、IDCF)

国内最大級のAIデータセンターを構築。高性能GPU基盤の整備に加え、地域の再エネを直接活用する地産地消のグリーンセンターの構築が図られています。

https://www.idcf.jp/datacenter/location/tomakomai.html?bid=gnav_dc



03 国際海底通信ケーブル (ソフトバンク)

北米と結ぶ国際海底ケーブルにより、国内第3のデジタルハブ形成を推進。通信経路の分散化で災害耐性を高め、世界と直結する低遅延な通信環境の実現を目指した取組が進められています。

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2025/20250704_01/



06 アンモニアサプライチェーンの構築 (北海道電力など)

苫小牧を拠点としたアンモニア受入・供給体制を構築。国際物流拠点の利点を活かし、火力発電や産業分野への供給を見据えた「次世代燃料供給基地」の実現が図られています。

https://www.hepco.co.jp/info/2024/1252519_2023.html



SHIRAOI

ABIRA

CHITOSE

ATSUMA

MUKAWA

北日本最大の国際拠点港湾 苫小牧港

国内向け取扱貨物量 全国1位

苫小牧港は、北海道における取扱貨物量の半分以上を占めており、国内向け取扱貨物量は全国1位を誇る日本屈指の物流港。フェリーやRORO船、コンテナ船の定期航路を有し、週110便を超えて運航しています。また、外航コンテナの定期航路は韓国・中国と結ばれており、北海道とアジア、さらには世界各地を結ぶ重要な役割を担っています。

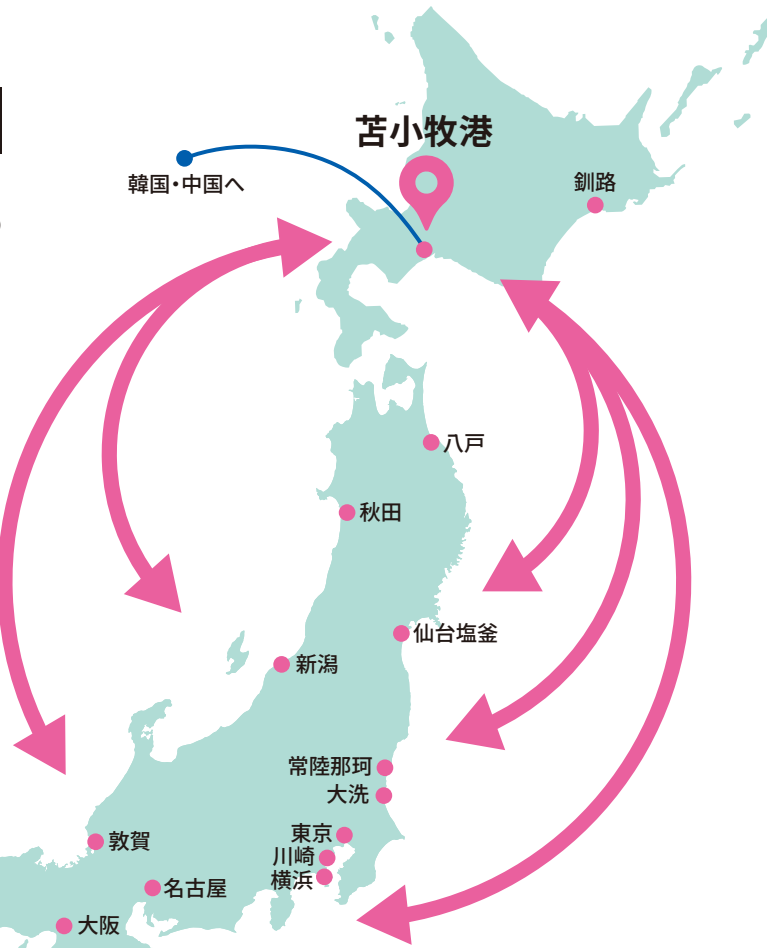


※1 出典：令和6年 港湾取扱貨物量等の現況（国土交通省）
※2 出典：2024年の国内港湾のコンテナ取扱貨物量（速報値）（国土交通省）

Point
韓国、中国間に定期航路が就航。北海道発着の外航定期航路は北海道内で最多、ほぼ毎日発着があります。

RORO船定期航路

仕向地域	航路	運航便数
常陸那珂	苫小牧～常陸那珂	12便/週
東京	苫小牧～（釧路）～東京	5便/週
	苫小牧～（八戸）～東京～（八戸）	6便/週
川崎	苫小牧～八戸～川崎～追浜～仙台	3便/週
	苫小牧～仙台～名古屋～仙台	7便/週
名古屋	苫小牧～八戸～名古屋～仙台	7便/週
	苫小牧～釧路～仙台～東京～名古屋～船橋～東京～仙台	1便/週
敦賀	苫小牧～敦賀	6便/週
	苫小牧～釧路～仙台～東京～大阪～清水～東京～仙台	1便/週
大阪	苫小牧～釧路～仙台～東京～大阪～東京～仙台	2便/週
	苫小牧～仙台～東京～名古屋～大阪～清水～東京	1便/週
計 11航路 44便/週		



フェリー航路

航路	運航便数
苫小牧～八戸	28便/週
苫小牧～仙台	3.5便/週
苫小牧～仙台～名古屋	3.5便/週
苫小牧～大洗	12便/週
苫小牧～秋田～新潟	5便/週
苫小牧～秋田～新潟～敦賀	1便/週
苫小牧～敦賀	7便/週
計 7航路 60便/週	

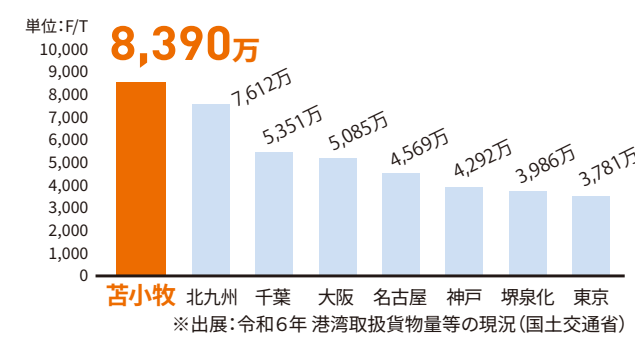
国際フィーダー航路

航路	運航便数
苫小牧～横浜～八戸	1便/週
苫小牧～横浜	1便/週
苫小牧～八戸～釜石～仙台～横浜	1便/週
計 3航路 3便/週	

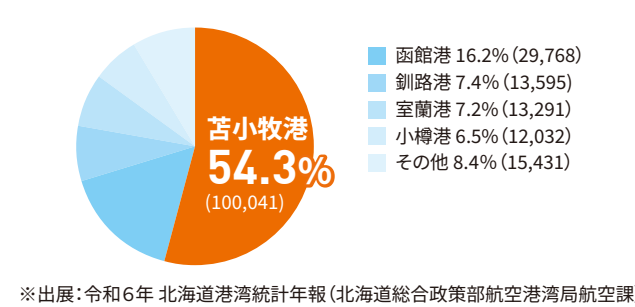
外貿コンテナ船定期航路

仕向地域	航路	運航便数
韓国	釜山～苫小牧～釜山	1便/週
	釜山～釜山新港～苫小牧～仙台	1便/週
	釜山～釜山新港～石狩湾新港～苫小牧～秋田	1便/週
	釜山～博多～金沢～釧路～苫小牧～石狩湾新港～秋田～釜山新港	1便/週
中国・韓国	釜山～川崎～常陸那珂～仙台～苫小牧～石狩湾新港～酒田～釜山～蔚山～光陽～上海～寧波	1便/週
	釜山～新潟～秋田～苫小牧～八戸～仙台～常陸那珂～釜山新港～釜山～蔚山～光陽～青島～大連	1便/週
計 6航路 6便/週		

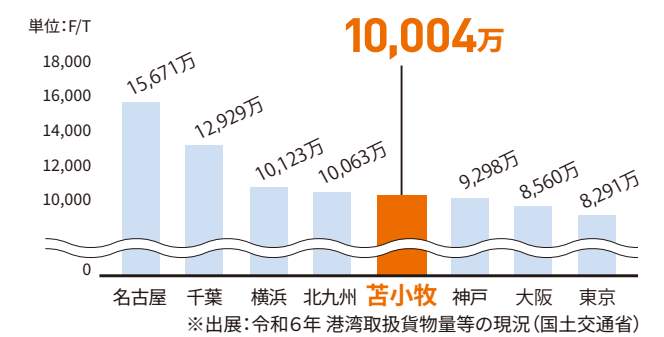
港湾取扱貨物量（内質）-2024年



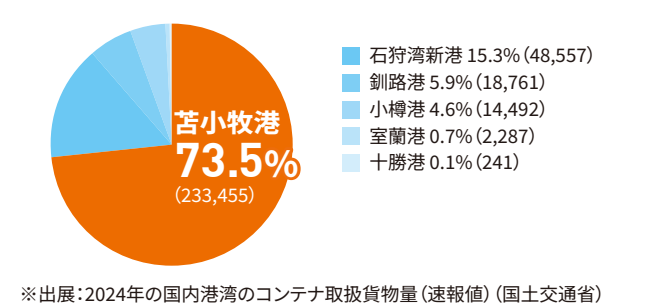
北海道における各港湾の取扱貨物量シェア-2024年（単位：千トン）



港湾取扱貨物量-2024年



北海道における各港湾の国際コンテナ貨物量シェア-2024年（単位：TEU）

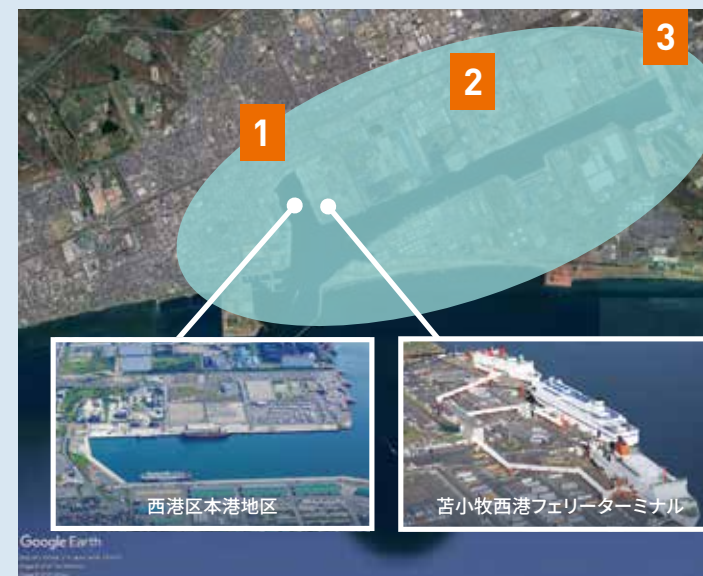


国内の主要地域、そして世界各国とつながる北海道の海の玄関口

西港区

世界初の大規模な人工掘り込み式港湾。臨海部には、自動車関連産業をはじめ多種多様な企業が立地する、国内屈指の流通拠点。

- 本港地区** RORO船やセメント船、チップ船など多彩な船舶が就航。太平洋側就航のフェリーターミナルもある。
- 真古舞地区** 晴海ふ頭、中央北ふ頭、中央南ふ頭のほか、臨海工業地帯に進出している企業の専用ふ頭がある。
- 勇払地区** 勇払ふ頭と臨海工業地帯に進出している化学工業、鉄鋼メーカー及びエネルギー産業の専用ふ頭がある。



東港区

10,700haに及ぶ広大な工業団地を後背地に有する、利便性の高い港湾。中国・韓国との定期航路を持つ。

- 弁天地区** 中央ふ頭には、国際コンテナターミナルがあり北海道における国際コンテナの約7割を取り扱う。
- 浜厚真地区** 秋田・新潟航路と敦賀航路の2つのフェリー航路が就航し、バルク貨物とバースを共用している。





北海道を代表する空の玄関口

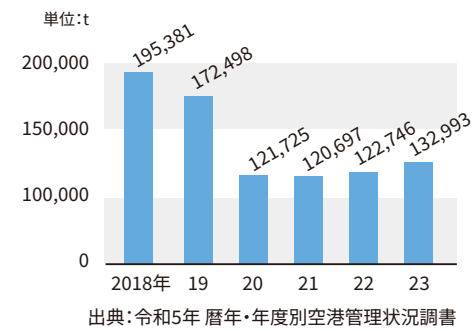
新千歳空港

24時間運用の国際空港、新千歳空港に近いまち

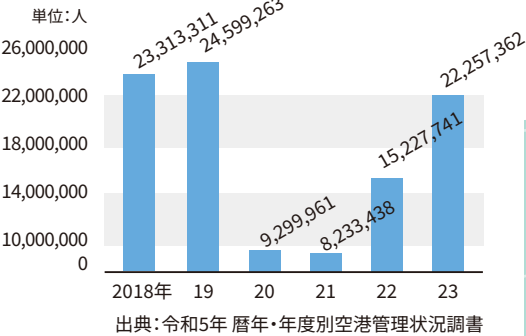
新千歳 - 羽田	約 90分	新千歳 - 関西	約 130分
----------	--------------	----------	---------------

新千歳空港では、東京、大阪、名古屋など国内27路線・海外12路線の定期便が就航しています。1994年には、日本初の24時間運用を開始し、以来、深夜便が実現し即日輸送が活用されています。国際航空貨物は、通関時間も短く、輸出を行う企業から高い評価を得ています。

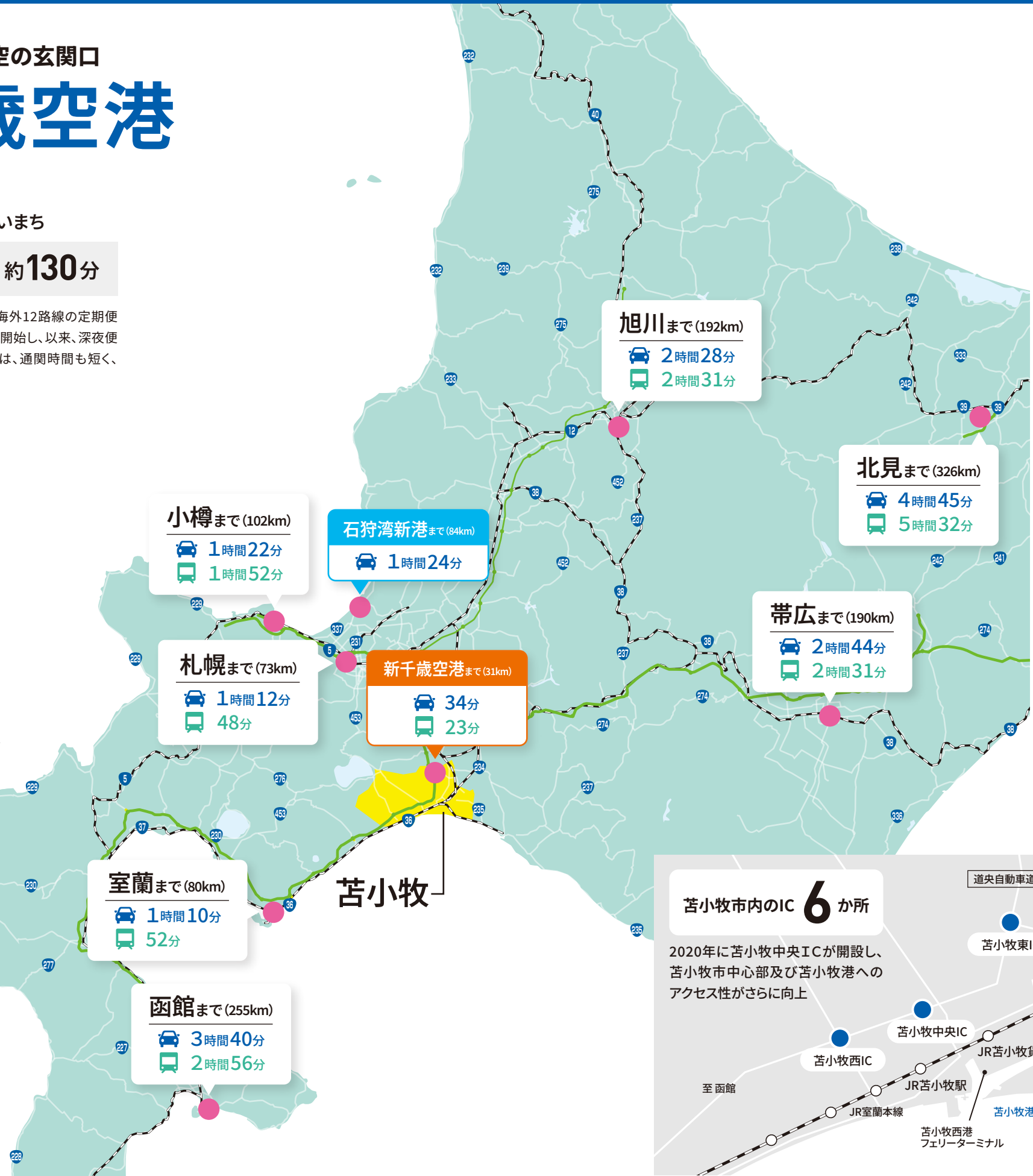
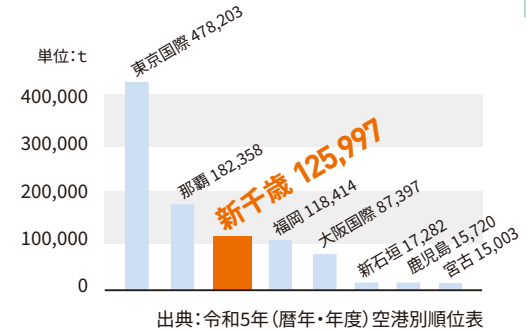
貨物取扱量(国際線・国内線) (2024年)



乗降客数(国際線・国内線) (2024年)



空港別貨物取扱量順位 (国内、積+卸) (2024年)



鉄道

JR苫小牧貨物駅を有し、北海道の鉄道輸送の拠点を担う

札幌まで 約 45分	新千歳空港まで 約 25分
----------------------	-------------------------

※所要時間は「JR北海道」ホームページで検索しています。2024年9月30日午前9時を苫小牧駅出発時間と設定し、検索結果表示(5件)の中から、所要時間がいちばん短いものを掲載しています。

JR苫小牧貨物駅 時刻表(一部)

行先	着駅	出線	着日	入線
青森	八戸貨物	08:15	当日	19:18
宮城	仙台(夕)	12:50	翌日	03:20
東京	隅田川	23:00	翌日	13:39
	隅田川	09:30	翌日	06:22
愛知	名古屋(夕)	09:30	翌日	13:19
	名古屋(夕)	08:15	翌日	14:30
大阪	大阪(夕)	23:15	3日目	06:50
	大阪(夕)	17:15	翌日	20:38
福岡	福岡(夕)	16:40	3日目	11:28

日本貨物鉄道株式会社「コンテナ時刻表」2024年3月16日ダイヤ改正
(夕) = 貨物ターミナルの略

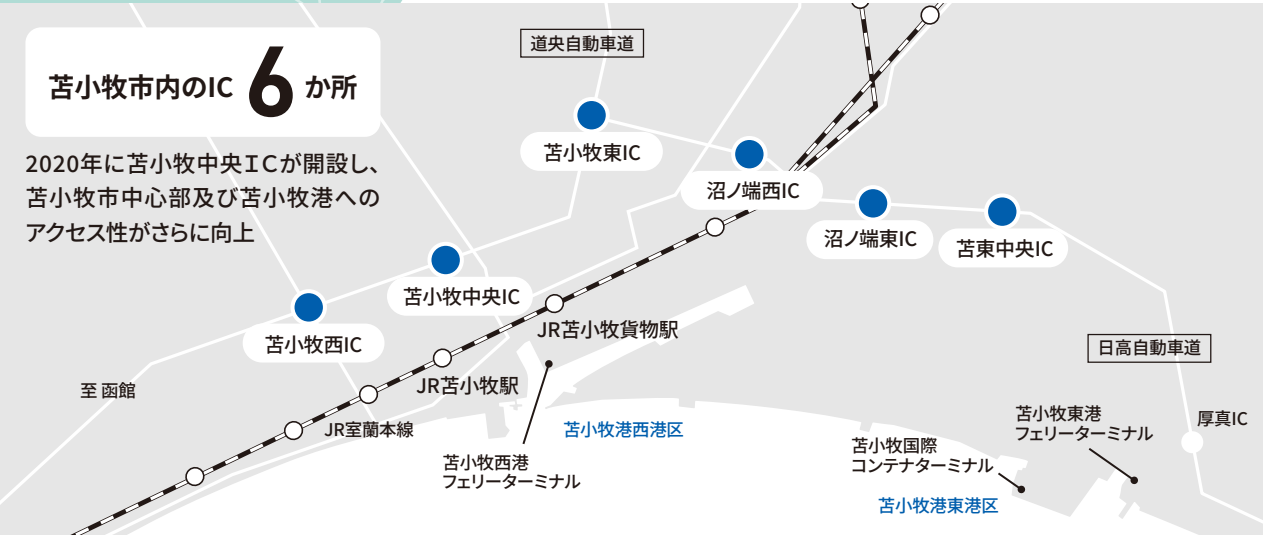


高速道路

市内6か所のICがあり、高速道路への乗り入れもスムーズ

札幌まで 約 60分	新千歳空港まで 約 20分
----------------------	-------------------------

※所要時間と距離は自動車で高速道路を利用した場合です。





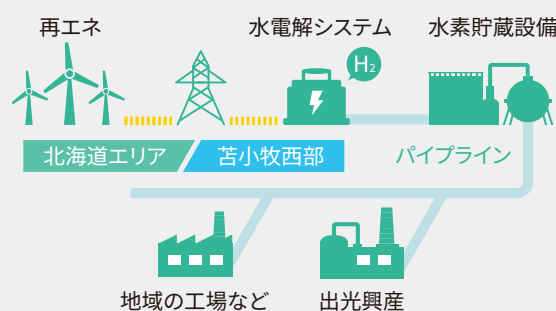
環境に配慮した企業活動を支援

苫小牧地域におけるゼロカーボン実現に向けた動き

水素エネルギー

2030年頃までに苫小牧市西部エリアにおいて、国内最大級となる約1万トン/年以上のグリーン水素を製造できる水電解プラントを建設し、豊富な再生可能エネルギーを活用し、製造したグリーン水素を地域の工場などにパイプラインで供給するサプライチェーンの構築を目指すプロジェクトが推進されています。

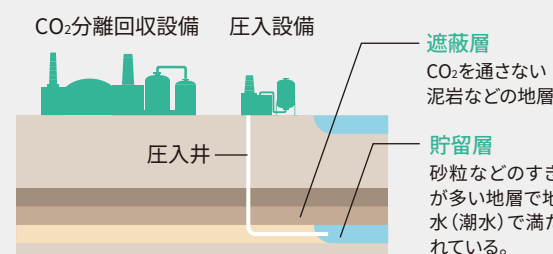
北海道(苫小牧)国産グリーン水素サプライチェーンイメージ



CCUS・カーボンリサイクル

苫小牧市では、日本初となるCCSの大規模実証試験(CO₂の分離・回収、圧入、貯留、モニタリング)が国家プロジェクトとして実施されています。2012年度から2015年度は実証試験設備の設計・建設・試運転等が行われ、2016年度から地中へのCO₂圧入が開始されました。2019年11月には、目標である累計30万トンのCO₂圧入が達成され、現在は圧入を停止しモニタリングが行われています。

CCSの貯蔵イメージ



クリーンエネルギー



バイオマス発電

森林生まれのクリーンな電力 林業とも密接な関わり

2017年に民間企業4社の出資で設立された苫小牧バイオマス発電株式会社に続き、2023年2月に勇払バイオマス発電所が稼働を開始。さらに2025年に新たなバイオマス発電所ができる予定です。

苫小牧地域のおもな
木質バイオマス発電所と出力規模

苫東バイオマス発電所	50,000kw
苫小牧バイオマス発電株式会社 (苫小牧バイオマス発電1号機)	6,194kw
勇払バイオマス発電所	7,495kw

出典:株式会社森のエネルギー研究所 ホームページ (2023年6月末時点)



太陽エネルギー

豊富な日照量と広大な土地など 太陽光発電の適地

苫小牧市には、豊富な日照量、少ない積雪、広大で安価な用地など、太陽光発電の好条件が揃っています。

苫小牧地域のおもな
太陽光発電所の出力規模

テラスエナジー 苫東安平ソーラーパーク	安平町	111.006mw
テラスエナジー 苫東安平ソーラーパーク2	安平町	64.6272mw
シャープ苫東の森 太陽光発電所	苫小牧市	45.6mw

出典:エレクトリカル・ジャパン ホームページ



天然ガス

クリーンで高効率な 天然ガスを供給

石狩市の石狩LNG基地と苫小牧市はパイプラインで結ばれており、安定的に天然ガスが供給されています。天然ガスは、輸送やコスト面でも安定性に優れた地球にやさしいクリーンエネルギーです。熱効率が高いので光熱費が抑えられ、ボイラーの耐久性向上にもつながります。

POINT

大地震対応設計で効率的に安全な輸送が可能

交通渋滞や排ガスの環境問題を改善

耐久性に優れたボイラーでコストを削減



豊かで清らかな水は苫小牧市の誇る資源のひとつ

工業用水

水質基準をしっかりと保つ 良質な工業用水

苫小牧地区工業用水道は、勇払川に設けた取水堰から取水する第一施設と、安平川に設けた取水堰から取水する第二施設を有しています。どちらも浄水施設を経て、それぞれ自然流下で日量200,000m³の工業用水を供給することができます。水質基準を保つための水質検査を毎日行うとともに、水道法の検査項目の基準に準じた水質検査を年4回実施しています。

上下水道

おいしい水研究会のお墨付き 水道水のおいしい苫小牧

苫小牧市は、1985年に厚生省(現・厚生労働省)のおいしい水研究会から「水道水のおいしい10万人以上の都市(32市)」に選ばれるほど水道水がおいしいまちです。「とまチョップ」ラベルのボトルドウォーターも販売中。おいしさの秘密は、樽前山麓の豊かな森林と砂れきなどによる精美なる過によって、水に炭酸ガスや豊富なミネラルが与えられるから。これは、製造の際においしい水が必要となる食品関連企業にとって大きな利点となります。

苫小牧地区工業用水道

基本料金	20.0円/m ³	特定料金	25.0円/m ³
		超過料金	30.0円/m ³

〈責任水量制における1カ月の工業用水道料金算出式(円・税別)〉

$$1日の基本使用水量(m^3/日) \times 期間日数(日) \times 基本料金単価(円/m^3) + メーター使用料(円)$$

※上記料金は令和7年3月1日現在。以降の工業用水道料金の確認は「北海道企業局苫小牧地区工業用水道管理事務局」(0144-55-2788)に直接お問い合わせください。

上下水道料金(1か月分)

一般家庭用または口径20mmでの各市の料金比較※

苫小牧	4,967円
札幌	5,049円
千歳	5,037円
江別	5,940円
旭川	6,773円

※20m²あたりの使用料金/各市ホームページより苫小牧市独自調査
令和8年6月現在/税込



北海道企業局苫小牧地区工業用水道 配水管路図 石油資源開発(株) ガスパイプライン位置図



問い合わせ先:工業用水道/北海道企業局苫小牧地区工業用水道管理事務所 TEL.0144-55-2788 ガスパイプライン/石油資源開発株式会社



苫小牧市が住みやすい理由

自然環境がありながら、商業施設や住環境が充実している苫小牧市は、しっかりと整えられた生活環境のおかげで、住みよさランキングでは北海道内で常に上位です。

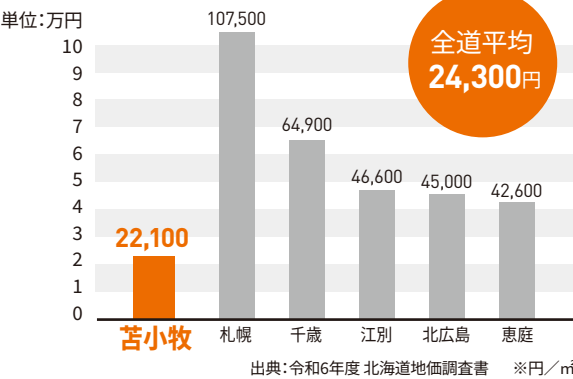
生活 ニュータウンが造成された理想的な職住近接環境

道内主要都市と比べても土地・住宅の購入費や賃貸料が低額な苫小牧市では、理想的な職住近接が実現できます。中でも札幌市に近いウトナイ地区が人気を集めており、若いファミリー層が増えています。



ウトナイ住宅用地

道内主要都市の住宅地の平均価格



住みよさランキング
快適度部門
第1位

- 1位 苫小牧市
- 2位 昭島市(東京)
- 3位 東松山市(埼玉)

住みよさランキング
北海道内
第3位

- 1位 帯広市(北海道)
- 2位 函館市(北海道)
- 3位 苫小牧市

出典:「住みよさランキング」北海道・東北編トップ50.東洋経済オンライン.2023.6.24より一部抜粋



便利で快適に暮らせる生活環境

毎日の暮らしに欠かせないスーパーなどの商業施設はもちろん、うるおいのある生活を与える文化施設など、充実した生活環境が整う苫小牧市。毎日を豊かに過ごすことができます。

公園 300 以上

市民文化公園(出光カルチャーパーク)、北星公園、緑ヶ丘公園、拓勇公園など



医療 いざという時も安心の医療体制

苫小牧市立病院をはじめ180を超える医療機関がある苫小牧市には、安心の医療体制があります。



医療機関 180 以上

苫小牧市立病院、苫小牧日翔病院、王子総合病院、勤医協苫小牧病院など



子育て支援医療費助成制度

子どもが病気やけがにより医療機関等を受診した場合に、医療費(保険適用分)の一部負担金から自己負担額を除いた額を助成します。

対象者 苫小牧市内に居所のある児童
(0歳から18歳到達後最初の3月31日まで)

所得制限 なし

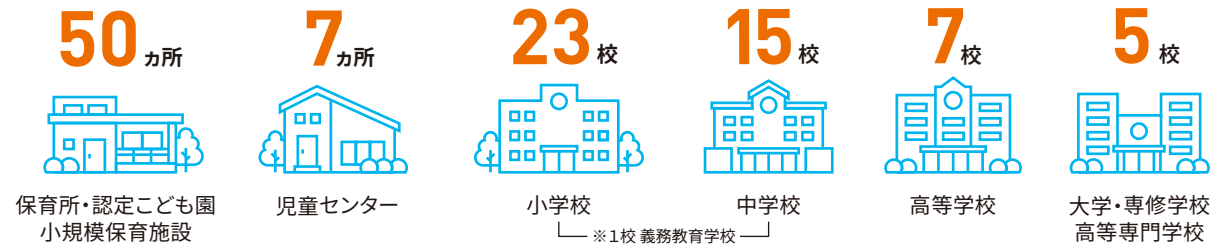
対象区分		自己負担額および自己負担上限額
未就学児	非課税世帯	初診時一部負担金のみ 【医 科】 580円 【歯 科】 510円 【訪問看護】 1割負担 1か月の自己負担上限額 【訪問看護のみ】 8,000円
	課税世帯	医療費(保険適用分)の1割 1か月の自己負担上限額は以下のとおり 【通 院】 18,000円 (年間自己負担上限額144,000円) 【入 院】 57,600円 (多数回該当の場合は44,400円) 【訪問看護】 18,000円
上記以外		

子育て・教育 子どもたちがすこやかに成長できる “子どもと真ん中のまち”

“子どもと真ん中のまち”を掲げて、小学校入学時のお祝いとして、3万円の給付や中学校入学時の制服等費用の助成、1か月児検診の助成など、子育て支援策や保育サービスの充実化を推進しています。教育機関についても、大学、短期大学、専門学校などの高等教育機関が市内及び近郊に揃っています。



苫小牧市の各教育施設の数



子育て支援体制が充実! ファミリー層に安心の生活環境が整っています

児童センター

0歳から高校生までが自由に遊べる施設で、おまつり、各種教室、レクリエーションなど、随時開催されるイベントを通して、幅広い年代の友達とふれあえる楽しい場所です。



子育て支援センター

プレイルームや親子ふれあいルームがあるほか、スタッフが子育ての不安や悩みについての相談に応じるとともに、支援員による保育サービスの情報提供もしています。



苫小牧市教育・福祉センター2階(旧市立総合病院南棟跡)
電話:0144-33-4751

放課後児童クラブ(学童保育)

苫小牧市では、学校からの帰宅後に保護者のいない児童を対象として、放課後児童クラブを開設しています。

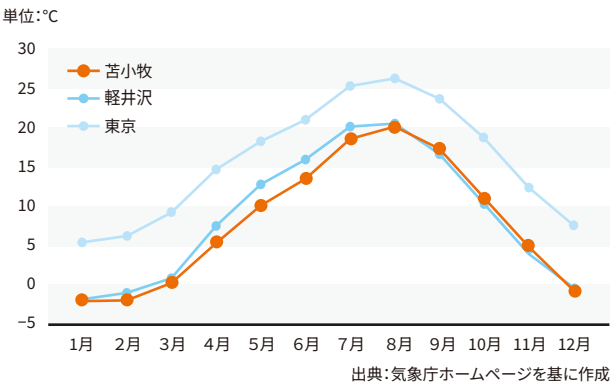


こども未来部こども若者支援課
電話:0144-32-6759

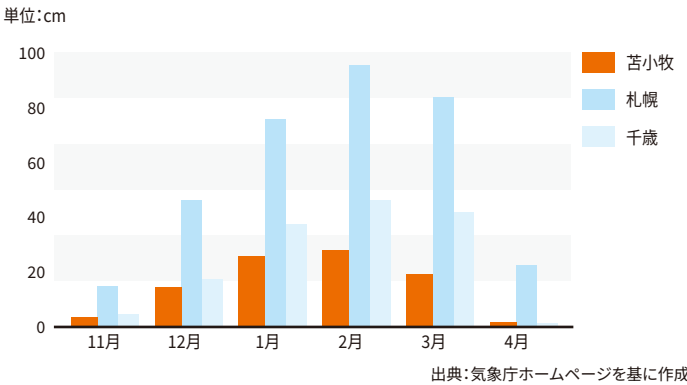
気候 冬場は雪が少なく 夏は冷涼で安定的な気候

北海道の中でも、苫小牧市は積雪が比較的少ない地域です。年間平均気温が避暑地・別荘地として有名な軽井沢とほぼ同様という冷涼な気候も住みやすさのポイント。

苫小牧市と各都市との平均気温の比較(1991年-2020年)



積雪量(1991年-2020年)



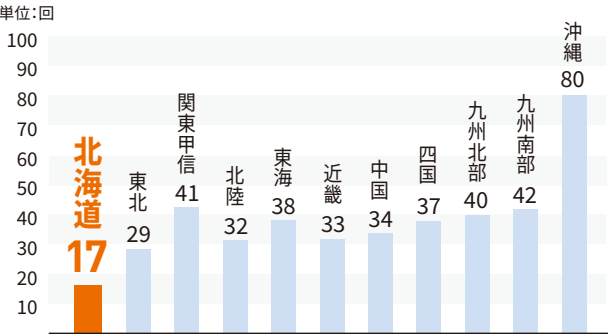


首都圏との同時被災を回避する 苫小牧市(北海道)でのリスク分散

北海道は、台風の接近や雷の発生、豪雨の日数がほかの地域に比べて少ない地域です。首都圏で地震等の自然災害が発生した場合にも同時被災を避けることができるため、リスク分散の候補地として最適です。

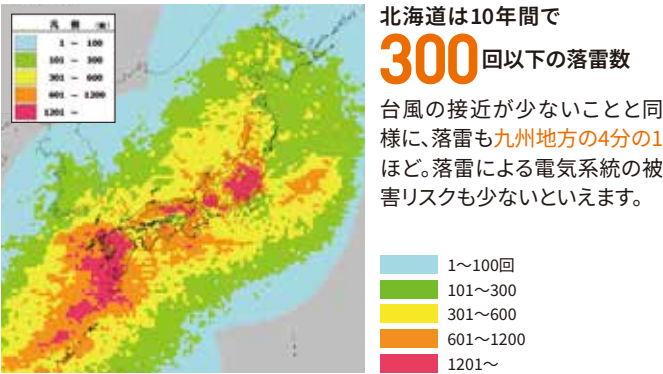
過去10年間の地方別台風平均接近回数 (2015年～2025年)

北海道への過去10年間の台風の平均接近回数は、九州に比べて半分程度です。



出典：気象庁ホームページを基に作成

落雷頻度マップ (2011年～2020年)



出典：フランクリン・ジャパン ホームページ

平成30年 北海道胆振東部地震で実証された「災害に強い港湾」

2018年(平成30年)9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震により、北海道全体の交通網に多大な障害があった中、地力を発揮したのが苫小牧港です。フェリー全便の通常運航や国際コンテナターミナルの迅速な再稼働、自衛隊艦船の受け入れなど「災害に強く、復旧に貢献する港湾」として認知されました。

フェリー全便が通常運航

フェリーは地震当日より全便通常運航を継続。警察車両・消防車両と人員の輸送や、電力会社の高圧発電機車、NTT東日本の移動電源車、携帯電話各社の移動基地局車等と人員の輸送、自治体・民間企業等提供の救援物資輸送などに対応しました。

国際コンテナターミナルが5日で再稼働

国際コンテナターミナルは、被災の影響により一部液状化や陥没等の被害により、閉鎖となりました。その後、一日も早い再稼働に向けて、復旧に尽力し、仮復旧を経て地震発生の5日後には稼働が再開されました。

耐震強化岸壁

耐震強化岸壁は、大規模地震に備えて耐震性を強化した係留施設。地震が発生したとき、緊急物資の輸送や、輸出入による経済活動を維持するために活躍します。苫小牧港の西港区(西ふ頭)、東港区(国際コンテナターミナル)はすでに整備済みで、東港区(周文ふ頭)は整備中です。



苫小牧市ハザードマップ



津波シミュレーションの想定津波波源域および結果

代表地点※	影響開始時間(分)	第1波到達時間(分)	第1波次第水位(m)
樽前	10	41	8.7
錦岡	12	42	8.8
元町	13	43	8.9
苫小牧西港	15	47	8.1
安平川河口	15	45	8.3

影響開始時間：地震発生から±20cmの水位変化が生じるまでの時間
第1波到達時間：地震発生から津波第1波のピークが到達するまでの時間
第1波最大水位：津波第1波の最大水位(第1波最大水位が津波全体の最大水位とは限りません。)
※代表地点は地図上に●で示しています。

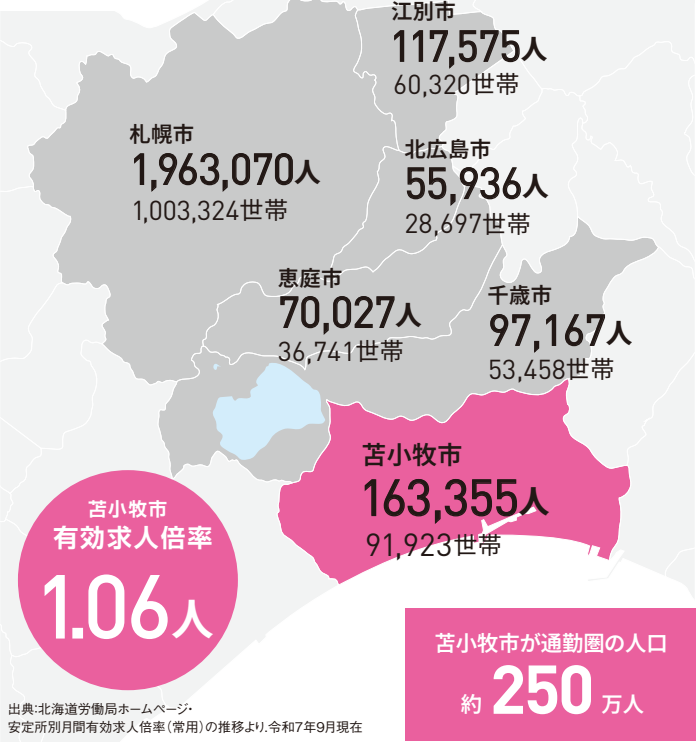
出典：全市版津波ハザードマップ、津波避難エリアマップ

人材育成

苫小牧市を含む道央圏には教育機関が多く、優秀な人材の確保が期待できます。特に理工系の教育機関が充実しております。

苫小牧市周辺の人口

(令和8年6月末現在)



就労・雇用支援

苫小牧市独自の制度で、働く人と企業を支援しています。

移住支援金 (UIターン新規就業支援事業)

東京23区に在住・通勤されている方が苫小牧市に移住・就業する際に、移住支援金を支給します。「移住元」と「就業」に関する要件等を満たしている必要があります。

問い合わせ先

苫小牧市 総合政策部 政策推進室 政策推進課
電話:0144-32-6039

苫小牧市 中小企業人材育成補助金

中小企業の人材育成を促進するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構が主催する研修事業(中小企業大学校旭川校など)の受講料の一部を補助します。対象となる要件を満たすことが必要です。

問い合わせ先

苫小牧市 産業経済部 工業雇用政策課
電話:0144-32-6432

世帯(2人以上)で移住

100万円

単身で移住

60万円

受講料の
一部を補助



苫小牧地域の大学・高等専門学校・高校

大学	学校の特徴
北洋大学	外国語とビジネス実戦力を身につけた、国際社会で活躍する人材を育成しています。
室蘭工業大学〈近隣〉	理工学部創造工学科とシステム理化学科を設置。総合的な理工学教育を行っています。
公立千歳科学技術大学〈近隣〉	理工学部を設置して実践的で広い視野をもつ人材を育成。地域に開かれた大学として設備や技術を開放しています。
その他、理工系学部がある道内大学	北海道大学(札幌市)、北海道科学大学(札幌市)、北海学園大学(札幌市)、東海大学(札幌市)、北見工業大学(北見市)、公立はこだて未来大学(函館市)
高等専門学校	学校の特徴
苫小牧工業高等専門学校	1964年の開校以来、準学士(工学)の称号をもつ卒業生が、産業界、教育・研究機関、行政など多岐にわたる分野で活躍中です。また地域連携にも力を注ぎ、地域産業界などからの研究・協力依頼への相談に応じる「地域共同研究センター」も開設しています。昨今では、新たに半導体専門科目を設置し、最先端技術に対応できる人材の育成に取り組んでいます。
高等学校 ほか	学校の特徴
北海道苫小牧工業高等学校	1923年開校の伝統ある工業高校。土木科、建築科、電子機械科、電気科、環境化学科、情報技術科の6学科。
北海道苫小牧総合経済高等学校	地域経済を担う社会人の育成を目指し、1990年に開校した商業高校。情報処理科、流通経済科、国際経済科の3学科。
北海道立苫小牧高等技術専門学院(MONOテク苫小牧)	北海道立の職業能力開発校。訓練科目は金属加工科、精密機械科、電気工学科。令和3年度より、早期就職希望の既卒者向けに1年制課程が追加されました。
その他、公立・私立合わせて5校の高等学校等があります。	

支援体制・助成制度

企業活動に伴う様々なご相談に応じて、幅広く支援します。

苫小牧市テクノセンター



苫小牧市 産業経済部
企業政策室テクノセンター
〒059-1362 苫小牧市字柏原32番地の27
TEL 0144-57-0210 FAX 0144-57-1122
URL <http://www.tomatech.jp/>



1998年(平成10年)10月に設立された苫小牧市テクノセンターは、工業技術の高度化を促進して企業活動を支援し、産業の振興を図る施設です。研究開発支援、試験・検査、設備機器の開放、技術指導・相談・研修、産学官交流、情報受発信などの業務を行っており、高度な知識と技術を有する専門の職員が皆様の活動を支援します。苫小牧市に立地する企業の心強い味方として、ぜひ当センターをご活用ください。

苫小牧市テクノセンターが選ばれる理由

1 充実した設備力

検査や測定 of 機器を60種類ほど揃え、技術的なリクエストに幅広く応えています。中でも利用が多いのは工業用のCT装置で、汎用と微細観察用の2台を同室内に備えている施設は非常に希少です。年間の製品測定数も2台合わせて2,000個弱と、全国的にもトップクラスの稼働実績を誇ります。

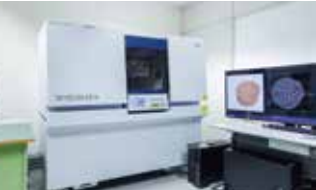
2 確かな技術力

いくら設備や機器が豊富にあったとしても、それらを扱うことができる技術力がなければ意味をなしません。苫小牧市テクノセンターには、技術的な知見をもとに、機器を適切に使用して正確な測定を行うことのできる職員がいます。この確かな技術力こそ、当センターの基盤です。

3 安心の対応力

ご相談いただく企業にとって大事なものは、問題の本質を見極める対応力です。当センター職員が親身になって行う「問診」をもとに、迅速かつ的確な検査や測定をしています。職員と装置に空きがあれば、お問い合わせ即日の対応も可能です。さらに道内の大学や道総研とも連携して、さまざまな分野の相談に応えています。

導入機器の一例



超微細四次元X線CT解析装置
ブルカージャパン SKYSCAN2214



産業用X線CTシステム
ニコンXT H 225 ST

技術分野

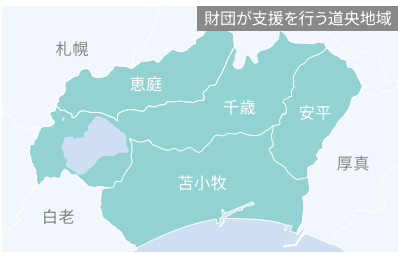
- 材料関連分野
- 機械加工関連分野
- メカトロニクス関連分野

主な業務内容

- 試験・検査・証明
- 設備機器の開放
- 技術指導・相談・研修
- 研究開発支援
- 産・学・官交流

公益財団法人 道央産業振興財団

公益財団法人道央産業振興財団は、道央地域(苫小牧市、千歳市、恵庭市、安平町)の企業等のものづくり基盤の強化を図るため、技術者等の育成事業、研究開発事業等への助成、技術コーディネーターによる技術相談などの支援を行っています。また、地域技術の応用や地域資源を活用した製品開発事業等への助成、展示会等への出展経費を助成する市場拡大等支援事業などの地域産業活性化に向けた支援も行っています。



公益財団法人 道央産業振興財団

〒059-1362
苫小牧市字柏原32番地の27
苫小牧市テクノセンター内
TEL 0144-51-2770 FAX 0144-51-2780
URL <http://dohgi.tomakomai.or.jp/>



地域未来投資促進法に基づく支援措置(計画期間:2029年3月31日まで)

法律に基づき、都道府県・市町村が要件を設定し、国の承認を得ることで税制優遇をはじめとした支援措置が受けられます。



北海道

北海道GX地域未来投資促進基本計画で
定めた承認要件(次の要件①～③を全て満たす)

要件1

地域の特性を活用すること(①～③のいずれか)

- ①GX産業の推進に係る「ものづくり」関連分野
- ②GX産業の推進に係る「デジタル」関連分野
- ③GX産業の推進に係る「エネルギー」関連分野



対象事業

- ・SAF・水素・洋上風力関連産業
- ・蓄電池・次世代半導体
- ・電気及び水素運搬船
- ・海底直流送電網・データセンター
- ・再生可能エネルギー
(北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例に定める新エネルギーの一部)

要件2

高い付加価値を創出すること

地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた
地域経済牽引事業による付加価値増加分が **4,611万円超**

要件3

次のいずれかの経済的効果が見込まれること

地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた
地域経済牽引事業により、促進区域内において

売上 **8%増加** 又は 雇用者数 **1人以上増加**

苫小牧市

苫小牧市基本計画で定めた
承認要件(次の要件①～③を全て満たす)

要件1

地域の特性を活用すること(①～⑥のいずれか)

- ①農林水産・地域商社分野
苫小牧市の北日本最大の国際拠点港湾「苫小牧港」等の交通インフラを活用
- ②物流関連分野
苫小牧市の北日本最大の国際拠点港湾「苫小牧港」等の交通インフラを活用
- ③ものづくり関連分野
苫小牧市の自動車・半導体関連産業等の集積を活用
- ④デジタル関連産業分野・第4次産業革命分野(自動走行等)
苫小牧市の日本最大の産業地域「苫小牧東部地域」等のインフラを活用
- ⑤環境・エネルギー関連分野
苫小牧市の少雪冷涼な気候、豊富な日射量等の自然環境を活用
- ⑥観光関連分野
苫小牧市の新千歳空港等の交通インフラを活用



要件2

高い付加価値を創出すること

地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた
地域経済牽引事業による付加価値増加分が **4,611万円超**

要件3

次のいずれかの経済的効果が見込まれること

地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた
地域経済牽引事業により、促進区域内において

売上 **8%増加** 又は 雇用者数 **5人以上増加**

事業計画の承認後、確認申請書を提出

不動産取得税の免除 土地・建物の取得に係る税が免除になります

【土地・建物の不動産取得税免除の対象要件】

農林漁業およびその関連業種(食料品製造業等)
取得価額の合計が **5,000万円超**

その他の事業
取得価額の合計が **1億円超**

※土地・建物の取得時期:地域経済牽引事業計画の承認後
※土地は、基本計画同意の日以降に取得し、取得の日から1年以内に建物の着工があった場合に、課税免除の対象となります。

設備投資に係る減税

承認された事業計画に基づいて行う設備投資に係る減税措置が受けられます。
(特別償却又は税額控除のどちらかを選択)

課税特例の内容・対象

【課税特例の要件】

①先進性評価委員会により、先進性を有すると認められること②労働生産性の伸び率4%以上、もしくは、投資収益率5%以上③設備投資額が1億円以上であること(ただし、本税制の対象は、対象資産の所得価額の合計額のうち80億円まで)
④設備投資額が前年度減価償却費の25%以上であること(※対象事業者が連結会社の場合にあっては、同一の連結の範囲に含まれる他の全ての会社の減価償却費を合算)⑤売上高の伸び率が0を上回り、かつ、過去5年度の対象事業に係る市場規模の伸び率より5%以上高いこと⑥旧計画が終了しており、その労働生産性の伸び率4%以上、かつ、投資収益率5%以上であること(※第40回以降に主務大臣の承認を受けた旧計画であって、上乗せ要件を利用した場合には労働生産性の伸び率について5%以上)⑦労働生産性の伸び率5%以上、かつ、投資収益率5%以上であること(※未来法第2条第3項に規定する中小企業者は、労働生産性の伸び率4%以上、かつ、投資収益率5%以上であること)⑧直近事業年度の付加価値増加率が8%以上、かつ、承認地域経済牽引事業で1億円以上の付加価値額を創出すること(※計画承認日が2019年4月1日以降であること)⑨直近2事業年度の平均付加価値額50億円以上、かつ、3億円以上の付加価値額を創出すること(※計画承認日が2023年4月1日以降であること)⑩経営力の確認を受けた、産業競争力強化法第34条の2第1項に規定する特定中堅企業者であって、「パートナーシップ構築宣言」の登録を受けており、かつ、設備投資額10億円以上であること(※計画承認日が2024年9月2日以降であること)⑪地域経済の成長、発展に特に資する業種に該当する事業であって、設備投資額が10億円以上、かつ、承認地域経済牽引事業で1億円以上の付加価値額を創出すること(※計画承認日が2025年4月1日以降であること)
【通常類型】①～⑥
【上乗せ類型】A①:①～⑥、A②:①～⑦+⑨、A③:①～⑦+⑩、B:①～⑩

対象設備	特別償却	税額控除
機械装置・器具備品	35%	4%
上乗せA①・A②・A③	50%	5%
上乗せB	50%	6%
建物・附属設備・構築物	20%	2%

1. 対象資産の取得価額の合計額のうち、本税制措置の支援対象となる金額は80億円が限度となります。2. 税額控除は、その事業年度の法人税額等の20%相当額が限度となります。3. 対象資産を貸付けの用に供する場合や中古の対象資産の取得は、本税制措置の対象とはなりません。4. 地域経済牽引事業計画の承認後であっても、主務大臣の確認前に対象設備を取得等した場合には、本税制措置の対象とはなりません。

国による承認後、受けられる特例



(令和7年4月1日現在)

類型	分野	対象業種(事業) (注1)		対象地域	補助要件 ・投資額 ・雇用増 (注8)	新設 増設	助成内容 (注9・注10)			
							補助額(重点地域特例に該当する場合又は環境配慮型工場等に該当する場合、それぞれ1%を加算) (注11・注12)	限度額	通算限度額 (注14)	
類型Ⅰ	成長産業分野	自動車関連製造業 宇宙・航空機関連製造業 (注2) 高機能素材・複合材料関連製造業 (注2) 半導体関連産業		全道 (札幌市を除く。植物工場は、工業団地と工場適地を対象とする。)	投資:5億円以上 雇用:20人以上	新設	投資額×10%	15億円 (注13)	20億円	
						増設	投資額×5%	5億円		
						新設	投資額×10%	10億円 (注13)	13億円	
						増設	投資額の5%	3億円		
		電気・電子機器製造業 医薬品製造業 食関連産業 植物工場 新エネルギー・脱炭素燃料関連製造業			投資:10億円以上 雇用:1人以上	新設	投資額の5%	1億円	1億5千万円	
						増設	投資額の2.5%	5千万円		
		データセンター事業 (再生可能エネルギー活用型 (注3))			投資:20億円以上 雇用:5人以上	新設	投資額の10%	15億円	20億円	
						増設	投資額の5%	5億円		
		基盤技術産業			2,500万円以上 5人以上	新設	投資額の10%	3億円	13億円	
						増設	投資額の5%			
		本社機能移転事業	設備投資	全道 (札幌市を除く。)	1億円以上 20人以上	新設	投資額の10%	1億円	—	
			賃借	全道	(投資額要件なし) 20人以上 (札幌市は30人以上)	新設	1年間の賃料の 1/2×3年間 (札幌市は1年間)	1千万円/年	—	
発展基盤施設分野	自然科学研究所 ※成長産業分野に関連する事業に限る。		全道	10億円以上 研究員5人以上	新設	投資額の10%	10億円	13億円		
				5億円以上 研究員5人以上	増設	投資額の5%	3億円			
	高度物流関連事業 (注4) ※成長産業分野に関連する事業に限る。		全道 (札幌市を除く。)	20億円以上 20人以上	新設	投資額の10%	5億円	6.5億円		
					増設	投資額の5%	1.5億円			
類型Ⅱ		・製造業 ・自然科学研究所 ・高度物流関連事業 (注4) ・データセンター事業 ・IT産業(ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット附随サービス業) ・コールセンター事業 ・植物工場 ※市町村が行う立地助成措置の対象であること。		特別対策地域 (注5)	2,500万円以上 3人以上	新設 増設	投資額の4%	1億円	3億円	
				うち、特別対策地域と、 地域未来投資促進法 適用地域が重複する 地域 (注6・注7)	2,500万円以上 3人以上	新設	投資額の8%			
					地域未来投資促進法 適用地域 (注6・注7)	2,500万円以上 3人以上	新設			投資額の4%
					工業団地 (札幌市を除く。)(製造業又は植物工場に限る。)(植物工場は、工業団地と工場適地を対象とする(札幌市を除く。))	5,000万円以上 3人以上	新設 増設			投資額の8% 投資額の4%

注1) 認定事業者は、一つの立地計画ごとに、類型Ⅰ又は類型Ⅱの対象業種(事業)のうちいずれかの業種の補助金の交付を受けることができます。注2) 地域未投資促進法第13条第4項の承認を受けた事業者、知事が特に必要と認める事業。 (有識者会議による意見聴取を踏まえ、高い経済波及効果等が認められるもの。)注3) 再生可能エネルギー活用型データセンターとは「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法(平成元年法律第108号)第2条第3項に規定する再生可能エネルギー源を利用して得られる電力が、データセンターで消費する電力全体のうち60%以上を占めると知事が認めるもの」をいいます。注4) 高度物流関連事業については、施設設置者等と物流事業者が異なる場合であっても補助対象となる場合があります。注5) 特別対策地域とは、農山村地域の産業の導入の促進等に関する法律などの適用地域です。注6) 札幌市の区域にあっては、特認事業者が新設する場合に限ります。注7) 特認事業者とは、地域未投資促進法第13条第4項の規定による知事の承認を受けた事業者で、経済的効果が特に高いと知事が認める新設をするものを指します。注8) 雇用増の人数には、工場等の新設又は増設に伴い増加する雇用者の人数に、知事が認める出向者1人を加えることができます。類型Ⅱにおいては、雇用増の3人以上には、補助対象施設と一体的に事業を行う施設の雇用増(2名まで)を含むことができます。注9) 他の補助制度(より補助を受けている場合、類型Ⅱ)において市町村が行う立地助成措置の助成内容と異なる場合などにおいては、成順額を調整することがあります。なお、債務超過の状況にある等の理由により、継続的な事業の実施が困難であると認められるときは助成しない場合があります。注10) 補助金は、10年以内で分割して交付することがあります。注11) 「重点地域等」とは、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に規定する過疎地域及び過疎地域とみなされる区域であって、地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に規定する促進区域であり、知事が特に定める区域における工場等の新設又は増設をいいます。(本社機能転移事業(賃借)を除く。)注12) 「環境配慮型工場等」とは、省エネルギーを目的とした先進的な設備の導入又は新エネルギーの活用により、工場等全体のエネルギー消費量を10%以上低減することが見込まれるものと知事が認めた工場等をいいます。(データセンター事業及び本社機能転移事業(賃借)を除く。)

注13) 下表の上段に掲げる業種(事業)には、雇用増に応じた上限スライド制を適用します。雇用増に応じた上限スライド制とは、雇用増の人数に応じて限度額を設定するものです。

自動車関連製造業、 宇宙・航空機関連製造業、 高機能素材・複合材料関連製造業		電気・電子機器製造業、 医薬品製造業	
雇用増	限度額	雇用増	限度額
20人以上50人未満	5億円	20人以上50人未満	5億円
50人以上100人未満	10億円	50人以上	10億円
100人以上	15億円		

注14) 通算限度額には「環境配慮型工場等」に該当する場合、又は「重点地域特例」に該当する場合の加算額は含まれません。

北海道でGX事業をお考えの皆様へ

北海道では、北海道におけるGX産業及び札幌市における金融機能の強化・集積等を図るため札幌市と連携し、令和7年(2025年)4月1日から道税の課税の免除を行う「北海道GX推進税制」の運用を開始しました。
詳しくは右記二次元バーコードから「北海道GX推進税制」についてをご確認ください。



対象業種	優遇措置	対象要件		助成等内容			
				助成額等		限度額	通算限度額
 (工場等) 工場 物流施設 再資源化施設 国際物流関連施設 機械修理施設 植物工場	初期投資の 軽減	新 設	・土地取得面積2,000㎡以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上	土地代の10%引き		—	—
		増設等 [※]	・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定				
	事業場設置 助成金	新 設	・土地取得面積(賃貸含)2,000㎡以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上	新規雇用者10人以上	3年の固定資産税相当額	2億円	同一企業 につき 10億円
		増設等	・増設等に係る面積300㎡以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上	上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
				新規雇用者5人以上 [※]	2年の固定資産税相当額	2億円	
				上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
	雇用助成金	新 設	・固定資産取得価額2,000万円以上	新規雇用者1人あたり30万円		1億円	—
		増設等	・新規雇用者5人以上			1億円	
緑化助成金	新 設	・土地取得面積2,000㎡以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化	緑化事業費の30%相当額		1,000万円	—	
	増設等	・土地取得面積300㎡以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化 ・操業開始日から2年以内の緑化			1,000万円		
 情報通信関連施設 (データセンター事業等) 試験研究施設	初期投資の 軽減	新 設	・土地取得面積2,000㎡以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上	土地代の10%引き		—	—
		増設等 [※]	・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定				
	事業場設置 助成金	新 設	・固定資産取得価額2,000万円以上	新規雇用者5人以上	3年の固定資産税相当額	2億円	同一企業 につき 10億円
		増設等		上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
				新規雇用者5人以上 [※]	2年の固定資産税相当額	2億円	
				上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
	雇用助成金	新 設	・固定資産取得価額2,000万円以上	新規雇用者1人あたり30万円		1億円	—
		増設等	・新規雇用者5人以上			1億円	
緑化助成金	新 設	・土地取得面積300㎡以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化	緑化事業費の30%相当額		1,000万円	—	
	増設等	・操業開始日から2年以内の緑化			1,000万円		
 再生可能エネルギー 発電設備	初期投資の 軽減	新 設	・土地取得面積2,000㎡以上 ・固定資産取得価額2,000万円以上	土地代の10%引き		—	—
		増設等 [※]	・契約締結日から3年以内の操業 ・市有地に限定				
	事業場設置 助成金	新 設	・固定資産取得価額5億円以上	新規雇用者5人以上	3年の固定資産税相当額	2億円	同一企業 につき 10億円
		増設等		上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
				新規雇用者5人以上 [※]	2年の固定資産税相当額	2億円	
				上記以外	2年の固定資産税相当額	1億円	
	雇用助成金	新 設	・固定資産取得価額2,000万円以上	新規雇用者1人あたり30万円		1億円	—
		増設等	・新規雇用者5人以上			1億円	
緑化助成金	新 設	・土地取得面積300㎡以上 ・土地取得面積の10%以上の緑化	緑化事業費の30%相当額		1,000万円	—	
	増設等	・操業開始日から2年以内の緑化			1,000万円		

・固定資産取得価額及び固定資産税相当額はいずれも土地を除く。
※既設の事業場の全部又は一部の廃止を伴う増設等を除く。



industrial park map

広大なスケールの 工業団地

工業団地

8カ所 ※市有地を除く

立地企業

約800社以上

工業団地総面積

約13,000 ha

1 勇払団地



2 食品・飼料団地



3 入船団地



4 一本松団地



5 明野北工業団地



6 ウトナイ商工業団地



7 臨空地域



8 臨海地域



1 勇払団地

周辺に自動車や化学工業、石油精製企業など日本を支える産業が立地しており、団地一帯には交通や電力、工業用水はもちろん上水道や排水施設など円滑な企業活動を行うためのインフラが整備されています。

所在地	苫小牧市勇払
事業主体	苫小牧港開発株式会社
分譲価格	12,500円/㎡
賃貸価格	50円/㎡・月
用途地域	工業専用地域
用水	工業用水、上水道
排水	団地内共同排水溝



交通アクセス

- 新千歳空港まで21km
28分
- 苫小牧港西港区
隣接
- JR苫小牧駅まで13km
20分
- 高速道路/苫小牧東ICまで13km
18分



分譲済用地	上水道
分譲・賃貸用地	工業用水道
長期賃貸中用地	共同排水溝
緑地	送電線
道路	

○上図の「分譲・賃貸用地」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○分譲・賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。



問い合わせ
苫小牧港開発株式会社 不動産部営業課
〒053-0003 苫小牧市入船町2丁目9番15号
電話:0144-33-1151



2 食品・飼料団地

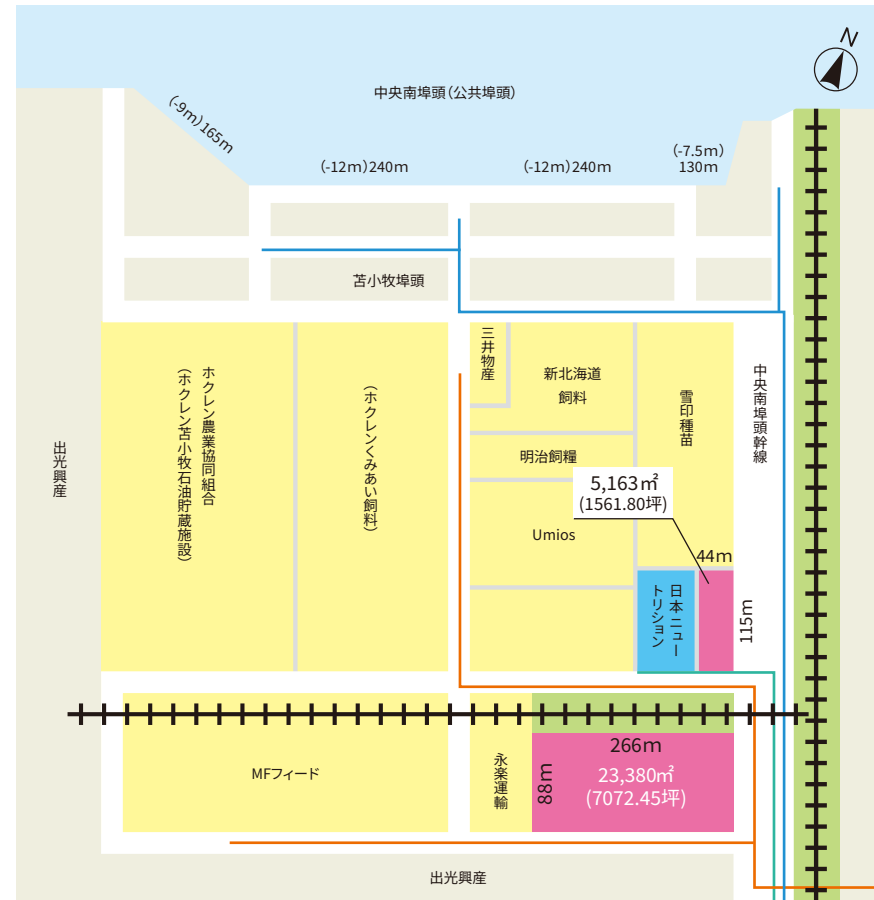
公共埠頭の背後に位置し、食料品、飼料等の製造及び加工を行う企業にとって利便性の高い分譲地となっています。

所在地	苫小牧市真砂町
事業主体	苫小牧港開発株式会社
分譲価格	14,000円/㎡
賃貸価格	55円/㎡・月
用途地域	工業専用地域(臨港地区)
用水	工業用水、上水道
排水	団地内共同排水溝



交通アクセス

- 新千歳空港まで23km
30分
- 苫小牧港西港区
隣接
- JR苫小牧駅まで15km
22分
- 高速道路/苫小牧東ICまで14km
20分



分譲済用地	緑地	上水道	送電線
分譲・賃貸用地	海	工業用水道	
長期賃貸中用地	道路	共同排水溝	

○上図の「分譲・賃貸用地」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○分譲・賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。



問い合わせ
苫小牧港開発株式会社 不動産部営業課
〒053-0003 苫小牧市入船町2丁目9番15号
電話:0144-33-1151



5 明野北工業団地

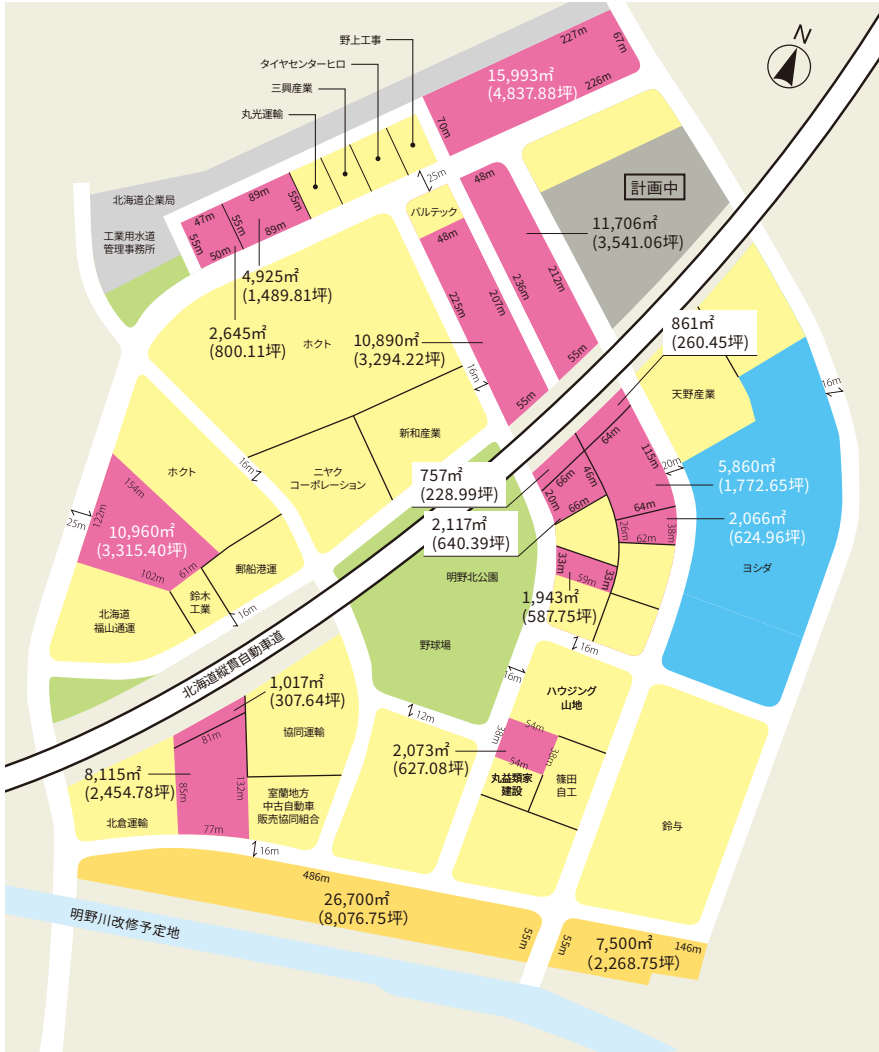
既存の明野準工業団地の北側、北海道大学研究林と勇払川に囲まれた地域にあり、流通及び軽工業用地として分譲しています。工業用水の供給も可能で、製造業の立地に適した工業団地です。

所在地	苫小牧市あけぼの町
事業主体	苫小牧港開発株式会社
分譲価格	12,700円/㎡
賃貸価格	40円/㎡・月～50円/㎡・月
用途地域	準工業地域 (第1種・2種特別工業地区)
用水	工業用水、上水道
排水	公共下水道



交通アクセス

- 新千歳空港まで17km
25分
- 苫小牧港西港区まで7km
14分
- JR苫小牧駅まで8km
14分
- 高速道路/苫小牧東ICまで10km
16分



分譲済用地	公園・緑地
分譲・賃貸用地	河川
長期賃貸中用地	道路
賃貸用地	計画中

○上図の「分譲・賃貸用地」・「賃貸用地」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○分譲・賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。



問い合わせ

苫小牧港開発株式会社 不動産部営業課
〒053-0003 苫小牧市入船町2丁目9番15号
電話:0144-33-1151

6 ウトナイ商工業団地

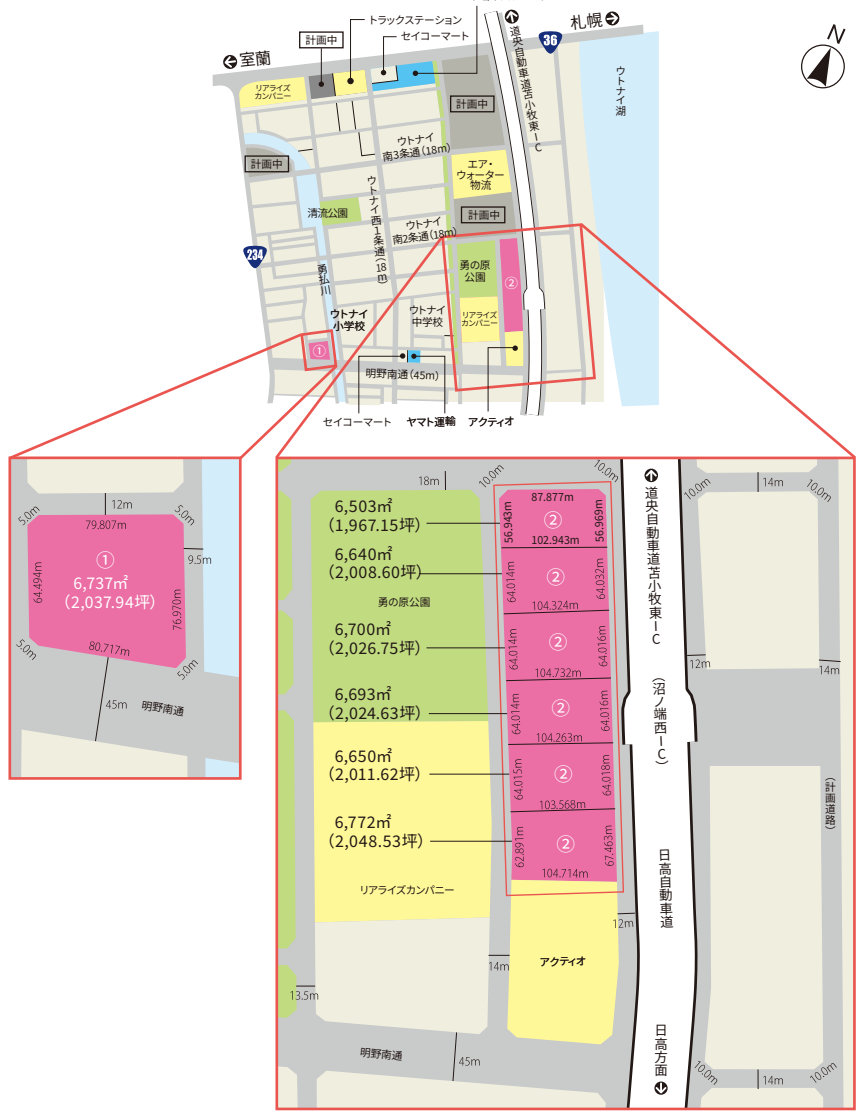
交通利便性を生かした職住一体の団地として、工業・商業・住宅が共存する都市近郊型の開発が進められています。

所在地	苫小牧市ウトナイ北
事業主体	苫小牧港開発株式会社
賃貸価格	55円/㎡・月～80円/㎡・月
用途地域	①第二種住居地域 (近隣サービス地区) 航空機騒音第1種区域 ②準工業地域 (第1種特別工業地区) 航空機騒音第1種区域
用水	上水道
排水	公共下水道



交通アクセス

- 新千歳空港まで12km
15分
- 苫小牧港西港区まで9km
20分
- JR苫小牧駅まで10km
21分
- 高速道路沼ノ端西ICに隣接



分譲済用地	公園・緑地	計画中
賃貸用地	河川	
長期賃貸中用地	道路	

○上図の「賃貸用地」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。



問い合わせ

苫小牧港開発株式会社 不動産部営業課
〒053-0003 苫小牧市入船町2丁目9番15号
電話:0144-33-1151



7 臨空地域

所在地	苫小牧市、安平町、厚真町
事業主体	株式会社 苫東
面積	工業団地面積：10,700ha 工場等用地面積：5,500ha 分譲済面積：1,308.3ha 分譲中面積：4,191.7ha
分譲価格	臨空柏原地区：11,800円/㎡ ※2026年6月末現在の価格
用途地域	工業専用地域、工業地域
用水	工業用水 上水道
排水	雨水・汚水分流式。工場排水については、当面は立地企業による自家処理後污水管へ放流。



交通アクセス

- 新千歳空港まで15km 16分
- 苫小牧港東港区
新日本海フェリー就航 地域内
- JR苫小牧貨物駅まで11km 18分
- 国道234、235号、
高速道路IC 地域内

分譲中 (2026年6月末時点)		
No	面積	坪数
①	58,000㎡	17,545.40坪
②	5,000㎡	1,512.50坪
③	200,000㎡	60,501.24坪
④	14,000㎡	4,234.00坪
⑤	7,000㎡	2,117.50坪
⑥	9,241㎡	2,795.38坪

生産・研究開発・物流の拠点として最適なエリアです。



- 分譲済用地
- 工業用地(分譲中)
- 公園・緑地
- 道路
- 地区境界
- 計画中

○上図の「工業用地(分譲中)」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○分譲・賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。

立地企業		
① SUS	⑩ Tiメカテクノ	⑳ 館協倉庫
② 市テクノセンター	⑪ 大谷産業	㉑ I Love ファーム
③ スバルロジスティクス 北海道納整センター	⑫ 北商コーポレーション	㉒ 晋康建設
④ 北海道パーカラージング	⑬ MKTrading	㉓ 三進金属工業
⑤ エア・ウォーター産業・医療ガス	⑭ 錦戸電気	㉔ エイト建設
⑥ 北海道トナミ運輸	⑮ JPC	㉕ 全農物流、北海道通運
⑦ セコマ	⑯ Daigasエナジー	㉖ 館協倉庫
⑧ リエネエナジー	⑰ エイト建設	㉗ 三和油化工業
⑨ 岩倉建設	⑱ 木村管工	㉘ イシグロ
⑩ 山清工業九州	㉒ エイト建設	㉙ 苫小牧技研工業
⑪ 岩倉建設	㉓ 富良野通運	㉚ 松江エンジニアリング
⑫ 三栄物流	㉔ 合通ロジ	㉛ 館協倉庫
⑬ 川上鐵工製作所	㉕ ダイセキ	㉜ 佐藤商事
⑭ シンコーエンジニアリング	㉖ システム機工	㉝ 東部ネットワーク
⑮ 太平洋運輸	㉗ 村上鉄筋	㉞ サンエイ
⑯ エイト建設	㉘ 太平洋運輸	㉟ 新東工業
⑰ 城南物産運輸	㉙ ネイヴルソリューションスタッフ、はやぶさ	㊱ 北海道エコリサイクルシステムズ
⑱ 武藤工業	㊱ ジャパンテック	㊲ 北海道ダイキアルミ
	㊲ テクノフレックス	

問い合わせ

株式会社苫東
〒059-1362 苫小牧市字柏原211番地の1
電話：0144-53-1010(代表)

8 臨海地域

所在地	苫小牧市、厚真町
事業主体	株式会社 苫東
面積	工業団地面積：10,700ha 工場等用地面積：5,500ha 分譲済面積：1,308.3ha 分譲中面積：4,191.7ha
分譲価格	臨海北地区：10,000円/㎡ 臨海東地区：12,300円/㎡ 臨海臨港地区：16,000円/㎡ ※2026年6月末現在の価格
用途地域	工業専用地域
用水	工業用水 上水道
排水	雨水・汚水分流式。工場排水については、当面は立地企業による自家処理後污水管へ放流。



交通アクセス

- 新千歳空港まで25km 27分
- 苫小牧港東港区
新日本海フェリー就航 地域内
- JR苫小牧貨物駅まで18km 22分
- 国道234、235号、
高速道路IC 地域内

分譲中 (2026年6月末時点)		
No	面積	坪数
①	470,000㎡	142,175.00坪
②	6,000㎡	1,815.73坪
③	133,000㎡	40,232.50坪
④	40,000㎡	12,100.61坪
⑤	5,000㎡	1,512.50坪
⑥	5,000㎡	1,512.50坪
⑦	3,000㎡	907.50坪
⑧	3,000㎡	907.50坪
⑨	57,000㎡	17,242.50坪

問い合わせ

株式会社苫東
〒059-1362 苫小牧市字柏原211番地の1
電話：0144-53-1010(代表)

リサイクル・資源エネルギー・港湾物流の拠点として最適なエリアです。



- 分譲済用地
- 工業用地(分譲中)
- 緑地
- 河川・海
- 道路
- 地区境界

○上図の「工業用地(分譲中)」には、賃貸中用地(短期含む)及び商談中用地を含みます。
○分譲・賃貸単価、空き状況及び諸条件等の詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。

立地企業		
① 北海道電力	③ 苫小牧埠頭	⑤ 苫小牧埠頭(大型冷凍冷蔵倉庫)
② 空知興産	④ 苫小牧港開発(共同倉庫)	

問い合わせ

株式会社苫東
〒059-1362 苫小牧市字柏原211番地の1
電話：0144-53-1010(代表)

つぎのお休み、 どこに出かけよう？



苫小牧市公式キャラクター
とまちょっぴ



苫小牧市とその周辺の魅力を
ご紹介します！

日々の疲れを癒やす

伊達市

北湯沢温泉

北海道の大自然に囲まれた温泉地。
多くの宿泊施設が源泉かけ流しの
温泉を提供しています。

車で
60分圏内

車で
30分圏内

虻田郡

洞爺湖温泉

年間300万人以上が訪れる人気の温泉
郷。客室や露天風呂から四季折々の洞爺
湖や羊蹄山の絶景が堪能できます。



登別市

登別温泉

北海道を代表する温泉地。豊富な湯量と
多様な泉質が魅力。特に硫黄泉が有名
で、肌に良いとされています。登別地獄
谷などの観光名所があり、観光と温泉を
同時に楽しむことができます。



文化に触れる

白老町

ウボポイ(民族共生象徴空間)

国内外、世代を問わず、アイヌ民族の世
界観、自然観等を体験を通して学ぶこと
ができる空間。併設のカフェではアイヌ
料理を味わえます。



提供：公益財団法人アイヌ民族文化財団

栄養豊富でヘルシー!!

ハスカップ

アイヌ語が語源のハスカップは、北海道を代表
する果実。そんなハスカップを使用したよいとま
けは「日本一食べづらいお菓子」として全国的
に有名。



アクティビティを満喫

北広島市

北海道ボールパークFビレッジ

北海道日本ハムファイターズの本拠地「エスコン
フィールドHOKKAIDO」を中心としたエンターテイン
メント施設。野球観戦、食事、宿泊施設、温泉・サウナ、ス
タジアムツアーなど、多彩なアクティビティが集結。



©H.N.F.

ナイスショットでリフレッシュ!!

苫小牧市のゴルフ場

- ① ニドムクラシックコース ② 苫小牧ゴルフリゾート72
嬉しい温泉付き!!
- ③ 樽前カントリークラブ ④ 御前水ゴルフ倶楽部
樽前山を望む美しい
ロケーションが魅力!!
- ⑤ 北海道リバーヒルゴルフ倶楽部
- ⑥ 桂ゴルフ倶楽部

北海道ならではの雄大な自然を活かしたコース設計が特徴で、初心者
から上級者まで楽しめます。一部のゴルフ場では冬季も営業しており、
雪上ゴルフが楽しめます。



休日のプチドライブに!!

周辺の道の駅リスト

- ① 道の駅ウトナイ湖
- ② 道の駅サーモンパーク千歳
- ③ 道の駅むかわ四季の館
- ④ 道の駅あびらD51ステーション

北海道には全国最多となる136か所の道の駅が
あり、ドライブの休憩や観光スポットとして人気
を集めています。地元の新鮮な農水産物や加工
品、ご当地グルメ、温泉施設など、それぞれに特
色ある魅力にあふれていて、旅の楽しみをさらに
広げてくれます。



苫小牧市

海の駅ぷらっとみなと市場

ホッキカレーや海鮮丼など、名物料理を味わうことが
でき、地元の人々にも愛されている場所。漁港の雰
囲気を感じながら、北海道の豊かな食文化を体験で
きます。

ホッキ貝

市内の飲食店では多彩なホッキ貝料理が提供され
るなど、郷土の味として定着しています。水揚げ量
は20年以上も日本一を維持しています。



水揚げ量
日本一!!



苫小牧市

キラキラ公園

苫小牧港の一角にある公園。船の形
のアスレチックなどの遊具のほか、夏
には水遊びも楽しめます。開港60周
年を記念したシンボリックモニュメン
トは、フォトスポットとして人気です。

音楽・食・アートが融合した魅力的なイベント!! TOMAKOMAI MIRAI FEST

海、山、湖と豊かな自然に囲まれたウォーターフ
ロントの街・苫小牧市で開催される複合型エン
ターテインメントイベントです。苫小牧港の開放的
なロケーションが魅力のキラキラ公園を舞台
に、音楽フェス、アート、食、未来のテクノロジー
などのコンテンツが集結し、北海道外から、
若者から家族連れまで幅広い層が訪れます。